

# ガーデンハウスよどえ 令和4年度 介護・医療連携推進会議報告書

事業所名	サービス付き高齢者向け住宅 ガーデンハウスよどえ			
開催日	令和5年 3月 3日			
開催場所	ガーデンハウスよどえ			
出席者	長寿社会課職員	1名	病院看護師	1名
	地域住民代表	1名	利用者家族	1名
	地域包括支援センター	1名	事業所職員	4名

## 利用状況 (令和5年2月末時点)

【利用者数】

※利用者はガーデンハウスよどえ入居者のみ

【利用種別】

	人数	平均介護度	平均年齢
男性	7名	2.28	82.8歳
女性	22名	2.77	90.4歳
全体	29名	2.65	88.5歳

介護看護	介護のみ
18名	11名

開始	新規	3名
	再開	2名
	再利用	0名

終了	終了	4名
	中断	3名

## 事故・苦情報告 (令和4年11月～令和5年2月)

〈事故〉 ○転倒事故4件報告 いずれも居室内で一人の時に発生。下肢筋力の低下等も一因と考えられた為、生活リハのような形で日常的に歩行練習等を行っていただくよう声掛け見守りを行っていく。また環境調整も行い、転倒しにくい環境設定に取り組んでいる。

〈苦情〉 ○ご家族の面会時にご本人様が職員に背中を叩かれたと訴えあり。いつのことか尋ねると1年以上前の入居当初のことだとのこと。  
⇒名前が挙がった職員に事実確認を行ったが、そのような事実はないということを確認。不安感の入居当時から転倒等により背中や肩を打たれ痛みがあったことから、「背中を叩かれた」という訴えに繋がったのではないかという事をご家族に説明する。言葉掛けにも注意し、ご本人の不安感が少しでも和らぐよう対応していく事をお伝えし、ご納得いただく。

## 行事・出来事

○ガーデンハウスよどえ、米子東病院、ル・サンテリオンよどえの3施設合同で広報誌「トライアングル」を発行した為、その内容を紹介する。

## ご意見

○前回の会議で公道からの入り口がわかりにくいという議論があり、現在電柱に看板を設置する方向で計画中であることを報告する。

○ガーデンハウス駐車場の白線が薄くなっていて停車位置がわかりにくくなっている。  
→白線の引き直しを検討する旨をお伝えする。

○米子東病院からの内線が繋がりにくいことがあるが外線対応は大丈夫なのか。  
→外線は持ち運び可能なPHSにも繋がるようになっているので随時対応可能となっている。